

あぶた福祉会の秋の恒例行事「ゆうあいフェスティバル」(清水自治会・あぶた福祉会 主催)が、9月18日清水友愛の里グラウンド特設会場で開かれました。

台風15号の影響を考慮して今年は、ステージでのアトラクションを中止。少し肌寒い天候の中でも、多くの住民や家族の皆さんなどが訪れ、テントで焼き鳥や焼きそば、ビールなどを楽しみました。

屋内では、自家製手打ちそばが提供されたり、しいたけ



フェスティバルを楽しむ利用者の皆さんら

せっけんなどの即売会も催され、多くの人たちとの交流で利用者の皆さんも笑顔があふれていました。

地域住民との交流 ゆうあいフェスティバル

遡上するサクラマスの生態に興味津々 サクラマス観察会



サクラマスの遡上の観察を楽しむ親子づれ

産卵の季節を迎えた9月17日、「サクラマスを見に行こう」(財田自然体験ハウス主催)が開かれ、洞爺湖から町内のソウベツ川に遡上するサクラマスを

観察しようと親子連れらが参加しました。

同ハウスに集合した参加者は、遊歩道のそばにあるえん堤まで歩いて移動。同ハウス職員の鈴木さんから説明を受け、川に沈めた小型水中カメラから遡上の様子を観察しました。札幌から来た小学生は、時よりカメラに映るサクラマスに驚きの表情を浮かべ、初めての体験を楽しんでいました。

声援を背にたすきをつなぐ クォーターマラソン駅伝大会



勢いよくスタートを決める選手ら

第16回洞爺湖町クォーターマラソン駅伝大会(洞爺湖町陸上競技協会 主催)が、9月23日あぶたふれ合いセンターをスタートに行われました。

今年は、虻田中学校の学校祭と重なり、小学生低学年、高学年の合計13チームが参加。でんでんちびっ子広場までの1往復を5人がたすきリレーして競いあいました。

成績は次のとおり。

小学校低学年 1位とうや小3年チーム2位虻田ライオンズ3位東小チーム/小学校高学年 1位チームボルト2位プールの合唱3位ブルーフェニックス

9月21日、平成23年度道南ブロック町内会活動研究大会(北海道町内会連合会・北海道社会福祉協議会 主催)が、自治会の役員らを対象に洞爺湖温泉のホテルで開かれ、町内会の課題や地域福祉について論議を深めました。

富田彰北海道社会福祉協議会地域福祉部長の基調説明の後、引き続き岡田直人北星学園大学部准教授による「安心・安全をめざして、地域の支えあいと絆づくり」と題して基調講演が行われました。講演では、地域での互助の活動と実際の



地域福祉について学ぶ参加者ら

これからの地域福祉を考える 道南ブロック町内会活動研究大会